



介護からエンゼルケアまで
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～
株式会社 ケアサービス

2021年3月期 第2四半期 決算説明会資料

2020年11月26日

株式会社ケアサービス
(東証JASDAQ 2425)

- P. 3 2021年3月期 第2四半期連結決算概要
- P.16 2021年3月期 トピックス
- P.21 2021年3月期 業績予想・配当予想について
- P.24 参考資料



介護からエンゼルケアまで
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～
株式会社 ケアサービス

2021年3月期 第2四半期連結決算概要

【売上高】

■ 第1四半期

- 緊急事態宣言発出により利用控えが発生しデイサービスは売上減。
- 訪問入浴をはじめとする訪問系サービスはコロナの影響はなく前年同期を上回る。
- エンゼルケアサービスのコロナの影響は軽微で前年同期並み水準で推移。

■ 第2四半期

- デイサービスは徐々に回復傾向を示す。他既存事業は前年同期を上回る推移。

【営業利益】

■ 前年同期並みに利益水準を確保。

- 各事業のオペレーション見直し。
- 本社共通部門の効率化による労務費削減。
- コストコントロール（材料費、消耗品、水道光熱費）の徹底。

2021年3月期 第2四半期実績（累計） 決算概要（対前年同期比）



- 【売上高】 : 対前年同期比 8.5%減収
- 【営業利益】 : 同 1.2%増益
- 【経常利益】 : 同 4.1%増益
- 【四半期純利益】 : 同 0.9%増益

(百万円)	2020年3月期2Q（連結）		2021年3月期2Q（連結）		対前年同期比	
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	増減率
売上高	4,602	100.0%	4,210	100.0%	△392	△8.5%
※フォーライフ除く売上高	※4,274		4,210		△64	△1.4%
売上総利益	568	12.4%	496	11.8%	△71	△12.6%
販売費及び一般管理費	478	10.4%	406	9.6%	△72	△15.2%
営業利益	89	1.9%	90	2.2%	1	1.2%
経常利益	93	2.0%	96	2.3%	3	4.1%
親会社株主に帰属する四半期純利益	52	1.1%	52	1.3%	0	0.9%

サービス付き高齢者向け住宅（フォーライフ）事業譲渡に伴い、セグメントを変更

■ 旧セグメント

セグメント区分	所属サービス	子会社
介護事業	デイサービス、訪問入浴、訪問介護、 配食サービス、訪問看護、居宅介護支援、 福祉用具貸与・販売、小規模多機能型居宅介護	ひだまり、ヒューマンキャピタル、 上海福原一介護
エンゼルケア事業	エンゼルケア、クリーンサービス、 シニア向け施設紹介	上海福原一エンゼルケア
サービス付き 高齢者向け住宅事業	サービス付き高齢者向け住宅サービス (フォーライフ)	

■ 新セグメント ※2020.4.1より変更

セグメント区分	所属サービス	子会社
在宅介護サービス 事業	デイサービス、訪問入浴、訪問介護、 配食サービス、訪問看護、居宅介護支援、 福祉用具貸与・販売、小規模多機能型居宅介護	ひだまり
シニア向け 総合サービス事業	エンゼルケア、クリーンサービス、 シニア向けサービス	ヒューマンキャピタル、上海福原

2021年3月期 第2四半期実績（累計） 事業別業績概要



- 在宅介護サービス : 対前年同期比 1.4%減収 17.0%減益
- シニア向け総合サービス : 対前年同期比 1.9%減収 10.3%増益

(百万円)	2020年3月期2Q(連結)		2021年3月期2Q(連結)		対前年同期比	
	実績	対売上比	実績	対売上比	増減額	増減率
売上高	4,602	100.0%	4,210	100.0%	△392	△8.5%
在宅介護サービス	3,266	71.5%	3,221	76.5%	△45	△1.4%
シニア向け総合サービス	1,008	21.3%	988	23.5%	△19	△1.9%
フォーライフ	327	7.1%	—	—	△327	△100.0%
セグメント利益	499	10.8%	443	10.5%	△55	△11.1%
在宅介護サービス	350	10.7%	290	9.0%	△59	△17.0%
シニア向け総合サービス	138	13.8%	152	15.5%	14	10.3%
フォーライフ	10	3.1%	—	—	△10	△100.0%
調整額	△409	△8.9%	△353	△8.4%	56	13.8
営業利益	89	1.9%	90	2.2%	1	1.2

※2020.4.1よりセグメント区分を変更、変更後のセグメント区分で比較

【売上高】

■ 在宅介護サービス 売上高3,221百万円 前年同期比 1.4%減収

- 通所（デイサービス）：4月～5月は前年同期比約20%減収

（※P9参照）

6月より徐々に回復を示し、9月は前年同期並みに回復。

- 訪問（介護、看護、入浴）：重度の方の受け皿、通所の補完需要など堅調に推移。

（※P10参照）

■ シニア向け総合サービス 売上高988百万円 前年同期比 1.9%減収

- エンゼルケアは単価・件数に影響なく、クリーンサービスは7月以降好調に推移。

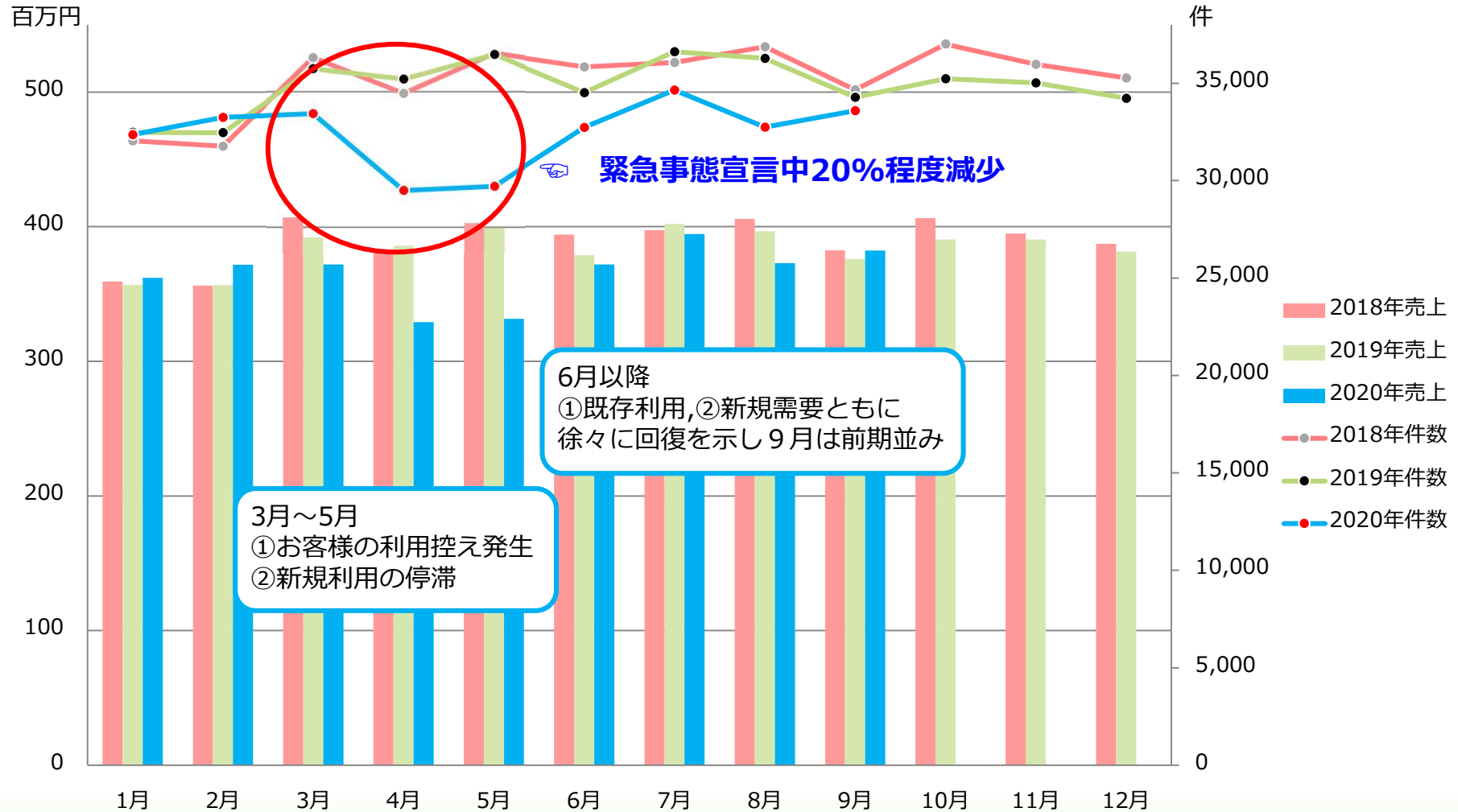
（※P11参照）

■ その他

- 前期フォーライフ事業売却による3.2億円減収（前期売上高7%相当）

デイサービス（通所介護サービス）：売上高、件数の推移

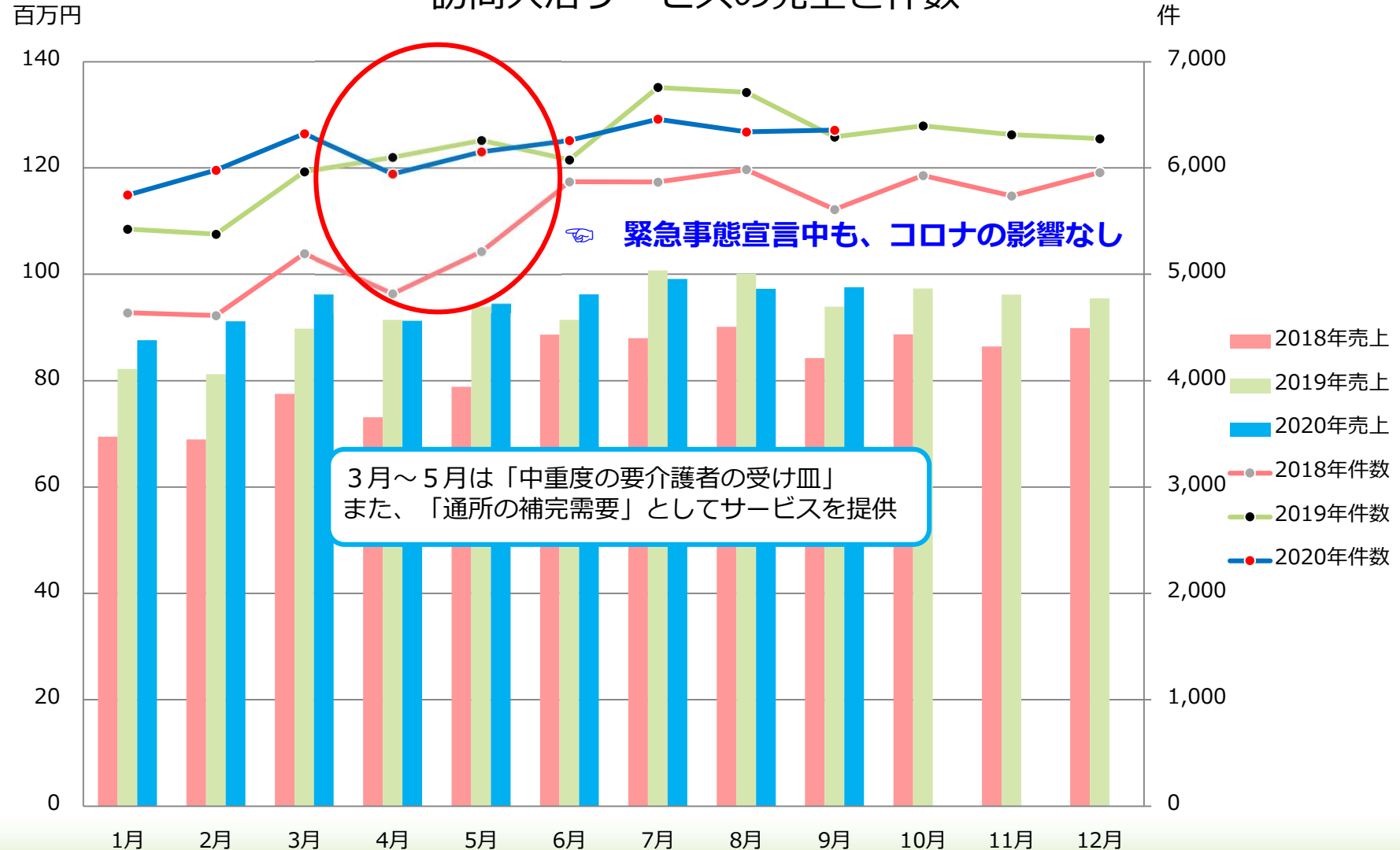
デイサービスの売上と件数



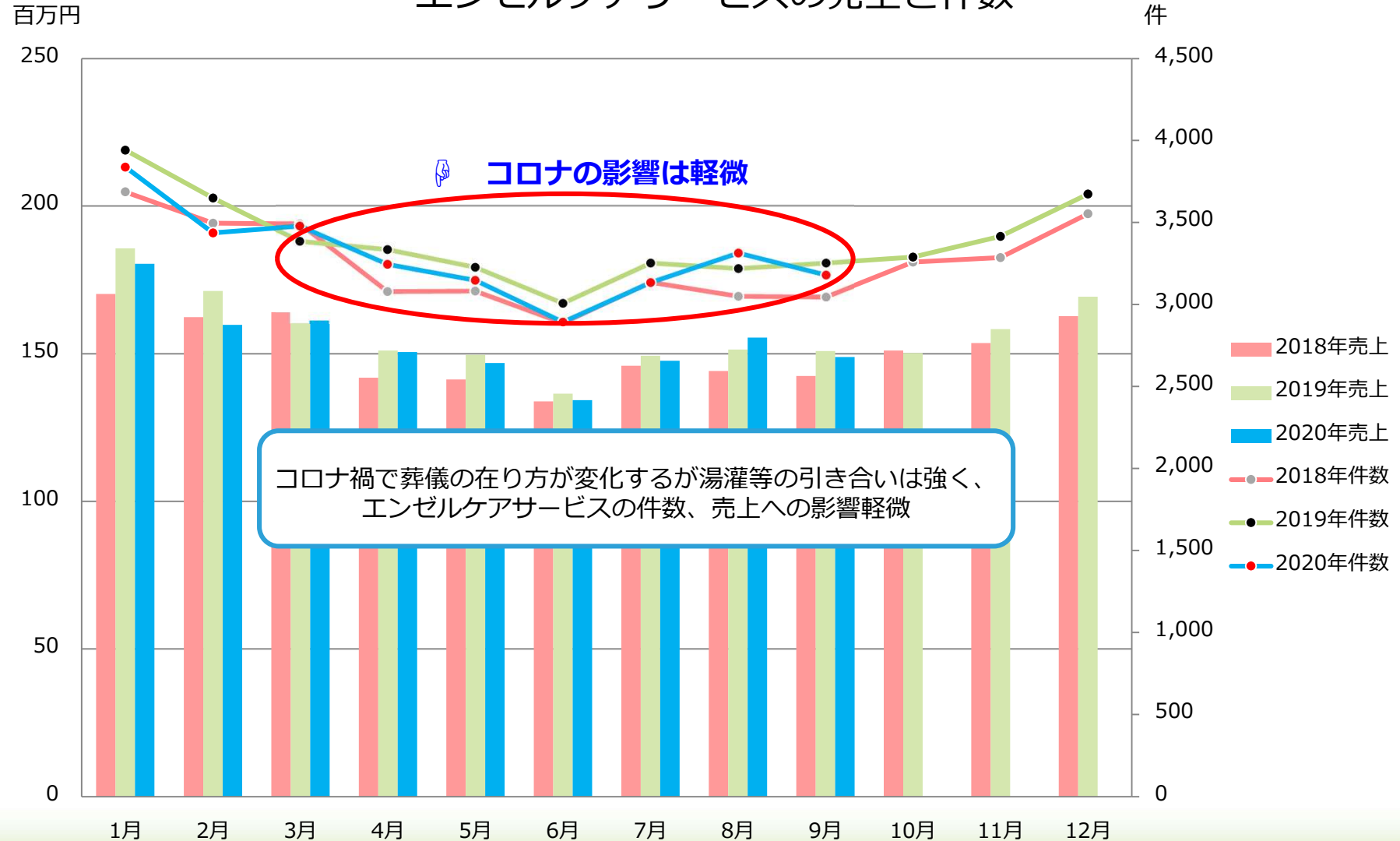
注) 2020年6月より、臨時的な単価アップ（介護報酬の2区分上位加算）が適用、継続

Copyright (c) Care Service CO.,LTD. All rights reserved.

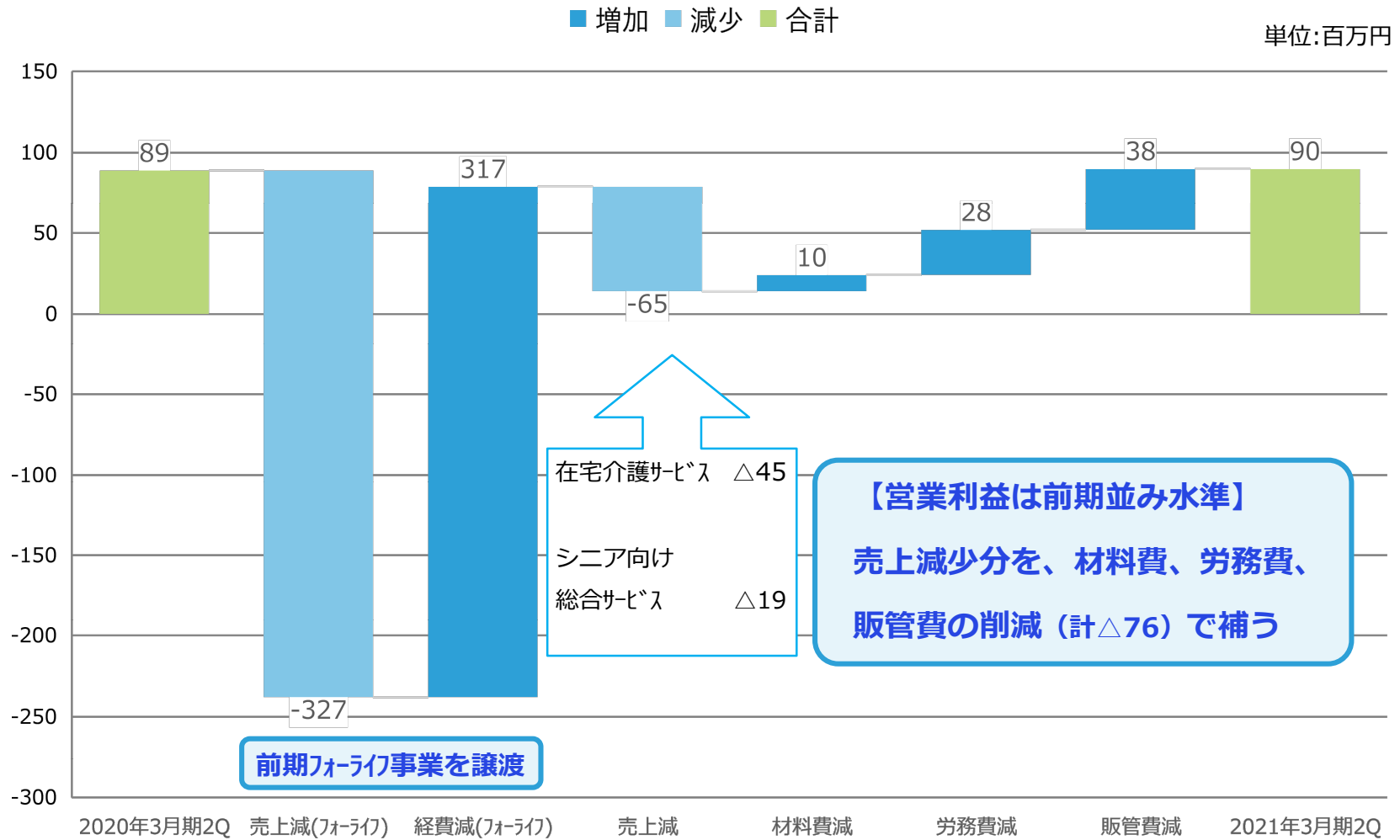
訪問入浴サービスの売上と件数



エンゼルケアサービスの売上と件数



営業利益の増減分析



2021年3月期 第2四半期末 貸借対照表概要

(百万円)	2020年3月期末		2021年3月期2Q末		対前期末比 増減額
	実績	構成比	実績	構成比	
流動資産	2,359	73.4%	2,797	77.3%	438
現金・預金	957	29.8%	1,375	38.0%	418
売掛金	1,313	40.9%	1,339	37.0%	26
固定資産	853	26.6%	819	22.7%	△34
有形固定資産	248	7.8%	258	7.1%	9
無形固定資産	224	7.0%	194	5.4%	△30
投資その他の資産	379	11.8%	366	10.1%	△13
資産合計	3,213	100.0%	3,617	100.0%	404
流動負債	1,079	33.6%	1,501	41.5%	421
買掛金	145	4.5%	151	4.2%	5
短期借入金 (※)	—	—	500	13.8%	500
1年以内の返済予定長期借入金	207	6.5%	156	4.3%	△51
未払費用	281	8.8%	284	7.9%	3
固定負債	437	13.6%	396	11.0%	△40
長期借入金	187	5.8%	125	3.5%	△62
負債合計	1,516	47.2%	1,897	52.5%	380
株主資本	1,704	53.0%	1,730	47.8%	26
資本金	205	6.4%	205	5.7%	0
資本剰余金	138	4.3%	138	3.8%	0
利益剰余金	1,509	47.0%	1,535	42.4%	26
自己株式	△148	△4.6%	△148	△4.1%	0
その他の包括利益累計額	△7	△0.2%	△10	△0.3%	△2
純資産合計	1,696	52.8%	1,719	47.5%	23
負債・純資産合計	3,213	100.0%	3,617	100.0%	404

※2020年4月に8億円を借入れ、一部返済開始

【ご参考】自己資本比率の推移

- 2020年3月期末 52.8%
- 2021年3月期2Q末 47.5%

2021年3月期 第2四半期末（累計）キャッシュ・フロー計算書概要



介護からエンゼルケアまで
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～
株式会社 ケアサービス

(百万円)	2020年3月期 2Q（連結） 実績	2021年3月期 2Q（連結） 実績	対前年同期比 増減額
税引前四半期純利益	93	96	3
減価償却費	51	55	3
のれん償却額	5	10	5
賞与引当金の増減額（△は減少）	7	△ 17	△ 25
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	11	8	△ 3
売上債権の増減額（△は増加）	△ 55	△ 26	29
その他の資産の増減額（△は増加）	3	7	4
仕入債務の増減額（△は減少）	14	5	△ 8
未払金の増減額（△は減少）	△ 104	△ 21	82
未払費用の増減額（△は減少）	19	3	△ 15
未払消費税等の増減額（△は減少）	△ 14	△ 43	△ 28
その他の負債の増減額（△は減少）	0	15	15
利息の支払額	0	△ 2	△ 1
法人税等の支払額	△ 66	△ 6	59
営業活動によるキャッシュ・フロー合計	△ 46	87	134
有形固定資産の取得による支出	△ 9	△ 5	4
無形固定資産の取得による支出	△ 1	△ 2	△ 1
長期前払費用の取得による支出	△ 2	△ 1	0
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△ 23	0	23
投資活動によるキャッシュ・フロー合計	△ 33	△ 5	27
短期借入金の純増減額(△は減少)	0	500	500
長期借入れによる収入	200	0	△ 200
長期借入金の返済による支出	△ 134	△ 113	20
配当金の支払額	△ 25	△ 26	△ 1
リース債務の返済による支出	△ 15	△ 19	△ 4
財務活動によるキャッシュ・フロー合計	24	340	315
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△ 3	△ 2
現金及び現金同等物の増減額	△ 55	418	474
現金及び現金同等物の期首残高	768	957	188
現金及び現金同等物の四半期末残高	713	1,375	662

事業別事業所数・人員数の推移（連結）

■ 事業別事業所数の推移

(事業所数)	2020年3月期 期末				2021年3月期 2Q末				対前期末 比 増減数
	新規・ 増店	統合・ 移転	閉店	期末 事業所数	新規・ 増店	統合・ 移転	閉店	2Q末 事業所数	
在宅介護サービス事業	5	0	0	81	0	△ 1	0	80	△ 1
デイサービス（通所介護サービス）	0	0	0	46	0	△ 1	0	45	△ 1
訪問入浴サービス	0	0	0	14	0	0	0	14	0
その他サービス	5	0	0	21	0	0	0	21	0
シニア向け総合サービス事業	1	0	0	25	0	0	△ 1	24	△ 1
子会社 - ヒューマンキャピタル	0	0	0	1	0	0	0	1	0
子会社 - 上海福原	0	0	0	4	0	0	0	4	0

■ 事業別従業員数の推移

(人員数)	2020年3月期 2Q末	2021年3月期 2Q末	対前年同期比 増減数
在宅介護サービス事業	1,086	1,101	15
シニア向け総合サービス事業	295	296	1
合計	1,381	1,397	16

※数値にはパート従業員を含む

2021年3月期 2Q 新規出店・増店

統合による閉鎖

- デイサービス西荻窪【2020年4月】

閉鎖

- エンゼルケア米沢【2020年9月】



介護からエンゼルケアまで
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～
株式会社 ケアサービス

2021年3月期 トピックス

コロナ感染症の影響

- 感染が拡大した3月～5月よりデイサービスでの利用控えが発生
- 第2四半期累計3事業所でお客様が新型コロナウイルスに感染、一定期間の営業休止

対応・対策

- 保健所等との連携などにより安全な対応ノウハウ（感染防止策・緊急対応）を蓄積
- コントロールが困難な外的リスクではあるが、各事業で防止対策を推進し影響を極小化

対策の一例

アクリル板による
飛沫感染予防



デイサービス
朝の送迎時乗車前検温



抗菌・抗ウイルスフィルター
(ラフエイド) の設置



アルコール消毒



入社時入室前の検温



感染拡大を極小化することで、お客様、ご家族、ケアマネジャーからも安心していただける体制で、必要不可欠な方々への介護サービスを提供

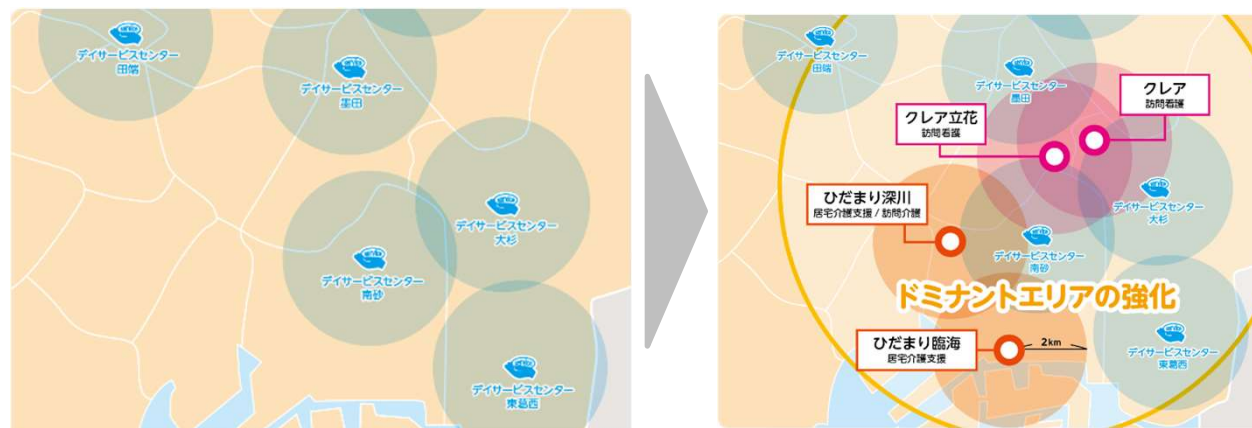
2020年10月 株式会社ひだまりを吸収合併

- 営業・管理体制の一元化による事業運営の効率化、管理体制の強化

2020年11月 株式会社広域社会福祉会の訪問介護事業の譲受

- サービスラインナップ拡充、ドミナントエリア（大田区蒲田）における更なる市場シェア拡大

「ドミナント×サービス」のパッケージ化



城東地区の事例

既存のドミナントエリアに訪問介護、訪問看護、居宅支援を組み込むことでサービスの拡充。より地域に沿った在宅介護サービスを自社内で提供

既存介護事業を基盤とした周辺領域での新サービスの現況

- シニア向け施設紹介サービス
 - 緊急事態宣言発出など施設への訪問・見学の制限により紹介中断
 - 宣言解除後、訪問・見学の再開ペースは緩やかで、引き続き減少
- 衛生分野のサービス拡充
 - ウイルス除去商材の充実、施設などの空間ウイルス除去サービスを拡充
 - 介護施設、教育関連施設などでの需要の高まりにより、販売拡大



▲住まいの架け橋サービスページ
(<https://www.care.co.jp/sk/>)



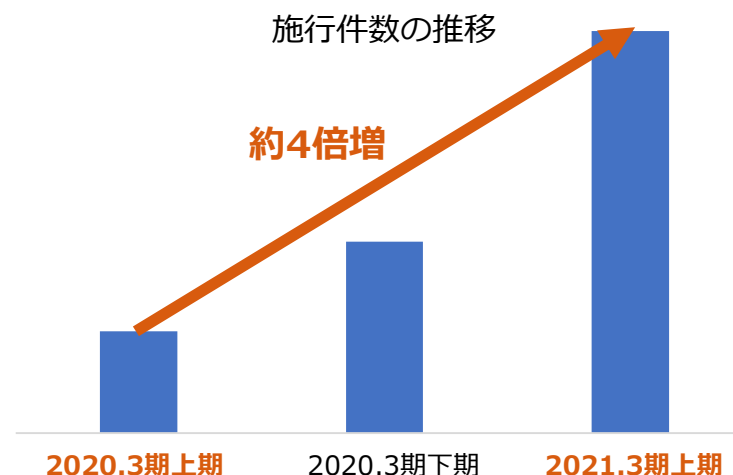
▲ラーフエイド商品紹介ページ
(<https://www.care.co.jp/la/>)

中国事業（上海福原）

- エンゼルケアサービスの着実な事業成長
- 2020年2月～4月においてコロナ拡大により施行件数は一時的に減少したが、前年同期比で約4倍増



「エンゼルケア松江」で湯灌サービスのお客様より感謝の意として錦の旗を寄贈いただきました



- ✓ 中国でのエンゼルケアサービスの認知の高まりによる需要増を取り込み成長加速

ヒューマンキャピタル

- コロナ禍での外部環境の変化により対応を迫られ苦戦
- 4月の緊急事態宣言下以降、選考プロセスの遅延と一部採用側ニーズが変化
- マーケティング等強化、人員体制の再構築を進めたが、営業赤字
- ✓ 将来において介護人材に関する需要は引続き高く、早期に収益化を図る



介護からエンゼルケアまで
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～
株式会社 ケアサービス

2021年3月期 業績予想・配当予想について

2021年3月期連結業績予想

下期において、感染再拡大による各事業への影響や、経済活動の回復の遅れなどが懸念されることから、2020年8月5日付「業績予想に関するお知らせ」にて公表いたしました通期業績予想数値から変更はありません。

今後の見通しにつきましては引き続き検討を行い、業績予想に関して修正の必要が生じた場合、速やかに開示する予定です。

2021年3月期 配当予想

当第2四半期連結累計期間の経常利益は対前年同期比+4.1%であることと、安定的な配当を実施するという基本方針を基に、期末配当予想を7.00円（前期同額）とさせていただきます。



ご清聴ありがとうございました



介護からエンゼルケアまで
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～
株式会社 ケアサービス



介護からエンゼルケアまで
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～
株式会社 ケアサービス

参考資料

ケアサービスの事業領域

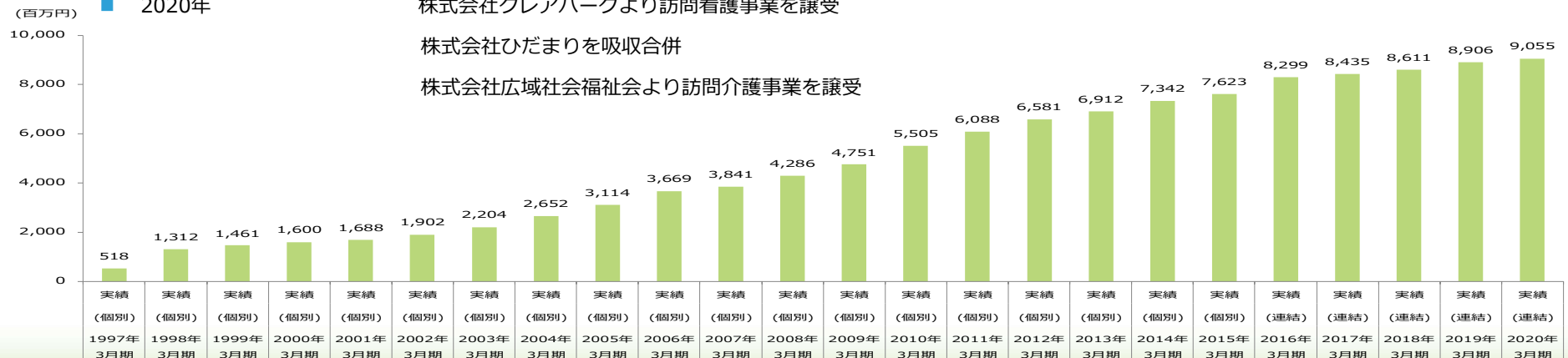


子会社

国内：株式会社ケアサービスヒューマンキャピタル
海外：上海福原護理服務有限公司

当社の売上高推移と主な沿革

- 1970年 寝たきり老人などの布団の消毒乾燥を行う寝具乾燥事業で創業
- 1983年 高齢者福祉のための介護サービスを目的とした介護部門を創設
- 1990年 葬儀におけるエンゼルケアサービスを始動
- 1991年 訪問介護サービス、訪問入浴サービスのための株式会社ケアサービス設立
- 1992年以降、大田区を皮切りに首都圏を中心に、居宅介護支援事業所、デイサービスセンター、サービス付き高齢者向け住宅（フォーライフ）を開設
- 2015年 中国上海市に完全子会社の『上海福原護理服務有限公司』を設立
- 2016年 訪問看護を開始し、医療と介護の連携を強化
上海にてエンゼルケア事業を開始
- 2017年 人材事業子会社『株式会社ケアサービスヒューマンキャピタル』を設立
小規模多機能型居宅介護サービスを開始
- 2018年 人材事業子会社にて介護業界向け人材紹介事業を開始
- 2019年 シニア向け施設紹介事業を開始
株式会社ひだまりの全株式を取得し、連結子会社化
フォーライフ事業の譲渡
- 2020年 株式会社クリアバグより訪問看護事業を譲受
株式会社ひだまりを吸収合併
株式会社広域社会福祉会より訪問介護事業を譲受



本資料のいかなる情報も、弊社株式購入や売却などを勧誘するものではありません。

本資料に記載されている業績予想及び将来の予測等に関する記述は、資料作成時点で入手された情報に基づき弊社で判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

従いまして、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社及び情報提供者は一切責任を負いませんのでご承知おき下さい。

お問い合わせ先

株式会社ケアサービス 経営企画部
TEL 03-5753-1170
E-mail ir@care.co.jp